



暦では大寒を過ぎ、少しは冬らしい寒さを感じるようになりました。とは言うものの、例年になく暖かさに誘われて、休み時間には元気に運動場で遊ぶ子どもたちの姿が見られます。市内の学校では、インフルエンザによる学級閉鎖が徐々に増えてきていますが、そんな兆しを全く感じさせない、いつも元気な塩浜っ子です。



業間なわとび

「寒さに負けない体と心づくり」や「友だちと励まし合いながら、目標達成に向けて頑張る」ことをめあてに、17日（金）から20分休みを利用した「業間なわとび」を始めました。普段の休み時間や体育の時間にも、子どもたちは短縄や長縄の練習に励んでいますが、火曜日と金曜日の20分休みには、全校一斉に運動場で長縄の「8の字跳び」に挑戦します。

それぞれの学級で、取り組み方や跳び方についての「めあて」を決めており、放送の合図とともに運動場に出て、それぞれの学年の決められた場所に集まり、練習を始めます。そして最後の1分間は、「チャレンジタイム」として、クラスで何回跳べるかを数えます。

縄に入るタイミングがなかなかつかめずに戸惑っている子に声をかけたり、うまく跳べたときに歓声があがったりするなど、みんなの心をひとつにして、楽しく取り組む姿が見られます。各学級の様子を1年生から順に見ていくと、1年生は縄を回す速さもゆっくりで、一人ずつがしっかりと確かめるように跳んでいます。学年が上にあがっていくにつれ、縄を回す速さも速くなり、次々と縄に入って跳んでいくようになります。そして、5年生・6年生となると、さすがに学年の数を重ねるだけ練習をしてきているだけあって、流れるような速さで連続して跳ぶことができます。どの学年の輪においても、子どもたちの歓声や笑顔があふれる、楽しいひと時となっています。



校内図工・書写展

21日（火）～24日（金）までの日程で、校内図工・書写展を開催しています。全校児童が普段の図工の時間に作製した絵画や工作などの作品と、3学期の始めに取り組んだ「新年試筆」の作品を一堂に集め、展示しています。

どの作品も、子どもたちが一生懸命に取り組んだ様子が見え、素晴らしい作品です。展示期間内に、それぞれのクラスで鑑賞の時間を設け、友だちや他の学年の人たちの作品を見て、制作活動への意欲を高めていきたいと思えます。

保護者のみなさんにも、是非ともこの機会に、子どもたちの作品をゆっくりとご鑑賞いただければと思います。会場は2階の視聴覚室で、9:00～16:00の時間帯に覧いただくことができます。お越しいただいた際には、開放玄関をご利用いただくと便利です。なお、ご鑑賞いただいた方は、お子さんに感想や励ましの言葉を伝えてあげてください。

